

## アスベスト含有部材の分類

### 発じんの度合いによる作業レベル

石綿等が使用されている建築物等の解体等の作業、  
封じ込め・囲い込み作業は、3種類の作業レベルに分けられる

レベル1：発じん性が  
著しく高い



- 石綿含有吹きつけ材の除去作業、封じ込め、囲い込み作業
- 嚴重なばく露防止対策が必要



例：耐火被覆吹付け材（天井）



例：配管エルボ

レベル2：発じん性が  
高い



- 石綿含有保温材・断熱材・耐火被覆材の除去作業、囲い込み作業
- レベル1に準じて高いレベルのばく露防止対策が必要



例：Pタイル



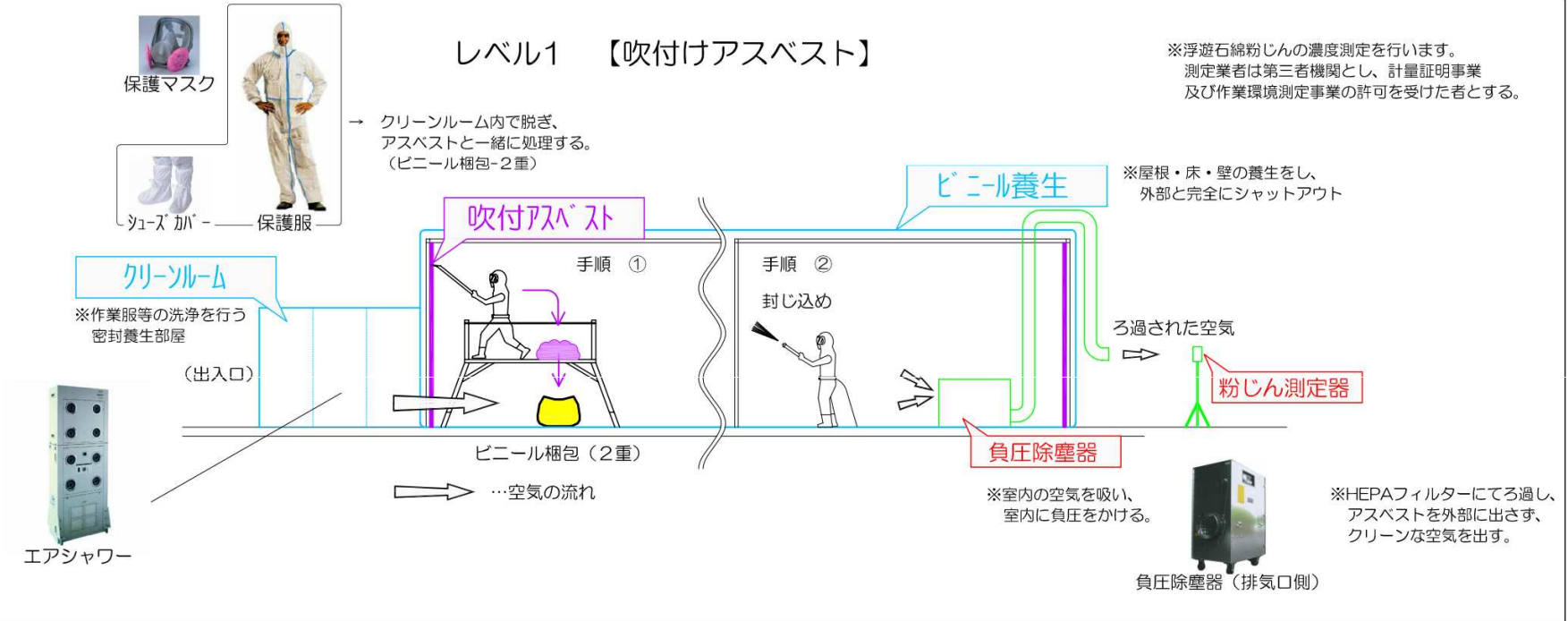
例：フレキシブルボード（天井）

レベル3：発じん性が  
比較的低い

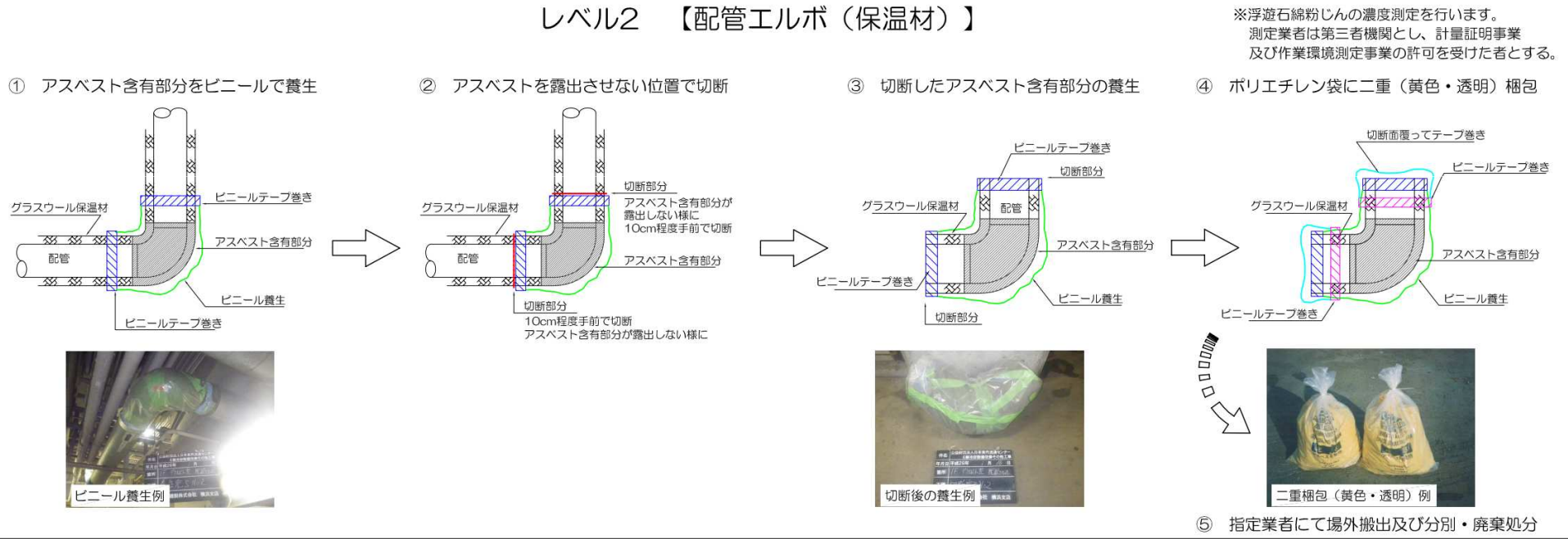


- 石綿含有建材（成形板等）の除去作業
- 湿式作業を原則として、発じんレベルに応じた防じんマスク、保護衣・作業衣等の使用

## レベル1 【吹付けアスベスト】



## レベル2 【配管エルボ（保温材）】



### レベル3 【非飛散性 天井・壁・床の内装材】

- ①石綿含有建材に充分散水して湿潤化する
- ②内装建具、額縁、巾木等を撤去



- ③石綿含有建材をなるべく割らないように丁寧に取り除く  
(パール・ケレン棒等を使用した手作業)



- ④石綿含有建材を分別して袋に詰める
- ⑤指定業者にて場外搬出及び分別、廃棄処分

